



なかしん

景況レポート



2023年 冬
中兵庫信用金庫

No.156

経営企画部

第 156 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2023 年 12 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2023 年 12 月を調査時点とする 2023 年度第 3 四半期(2023 年 10 月～12 月)実績(12 月は予想)、及び 2023 年度第 4 四半期(2024 年 1 月～3 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2023 年 12 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	413 先 (回答率 96.0%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	105
卸売業	37	37
小売業	106	101
サービス業	69	64
建設業	77	75
不動産業	33	31
合計	430	413

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

景気の状態について

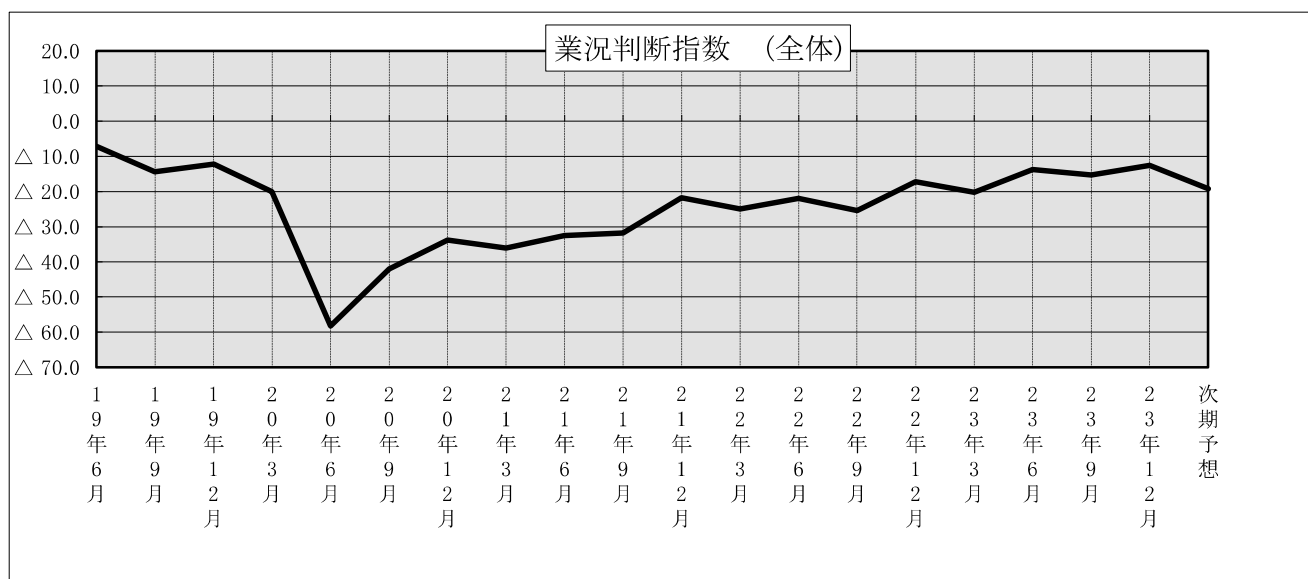
1. 総合的景況判断

業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2022年	10～12月	12.1	58.6	29.3	△ 17.2
2023年	1～3月	11.3	57.2	31.5	△ 20.2
2023年	4～6月	13.1	60.0	26.9	△ 13.8
2023年	7～9月	10.7	63.3	26.0	△ 15.3
2023年	10～12月	13.4	60.6	26.0	△ 12.6
見通し	1～3月	8.8	63.2	28.0	△ 19.2

業種別業況(2023年10月～12月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	次回予想	
						前回調査比	今回調査比
製造業		21.2	60.5	18.3	2.9	6.6	△ 15.6 △ 18.5
非製造業		10.7	60.6	28.7	△ 18.0	1.2	△ 20.5 △ 2.5
(卸売業)		5.4	62.2	32.4	△ 27.0	6.3	△ 21.6 5.4
(小売業)		10.9	51.5	37.6	△ 26.7	△ 0.4	△ 28.7 △ 2.0
(サービス業)		14.1	64.0	21.9	△ 7.8	9.8	△ 15.6 △ 7.8
(建設業)		8.1	67.6	24.3	△ 16.2	△ 3.2	△ 21.6 △ 5.4
(不動産業)		16.1	64.5	19.4	△ 3.3	△ 3.3	0.0 3.3
全体		13.4	60.6	26.0	△ 12.6	2.7	△ 19.2 △ 6.6



○今 期

今期（2023年10月～12月期）の景況をみると、業況D Iは前回調査比で2.7 ㊦増加の△12.6と改善した。

業種別でみると、製造業で6.6 ㊦、卸売業で6.3 ㊦、サービス業で9.8 ㊦増加し、小売業で0.4 ㊦、建設業で3.2 ㊦、不動産業で3.3 ㊦減少した。

○次期予想

次期予想について、業況D Iは今回調査比で6.6 ㊦減少の△19.2と悪化する見通しである。

業種別でみると、卸売業で5.4 ㊦、不動産業で3.3 ㊦増加し、製造業で18.5 ㊦、小売業で2.0 ㊦、サービス業で7.8 ㊦、建設業で5.4 ㊦減少する見通しである。

業種別業況判断

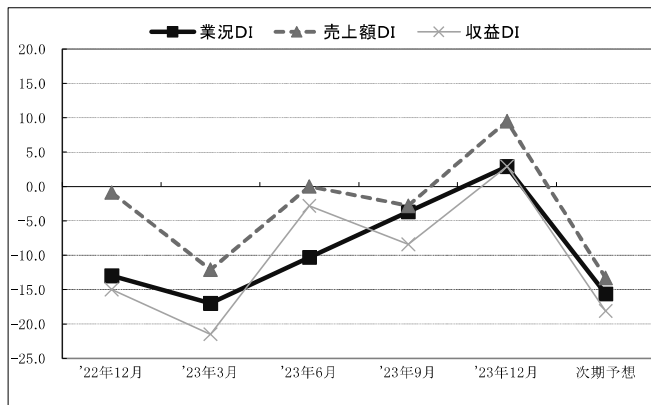
① 製造業

業況DIは前回調査より 6.6 ㊦増加の 2.9、売上額DIは 12.3 ㊦増加の 9.5、収益DIは 11.3 ㊦増加の 2.9 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは 18.5 ㊦減少の△15.6、売上額DIは 22.8 ㊦減少の△13.3、収益DIは 21.0 ㊦減少の△18.1 と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	'23年12月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 13.0	△ 17.0	△ 10.3	△ 3.7	2.9	6.6	△ 15.6
売上額DI	△ 0.9	△ 12.1	0.0	△ 2.8	9.5	12.3	△ 13.3
収益DI	△ 15.0	△ 21.5	△ 2.8	△ 8.4	2.9	11.3	△ 21.0



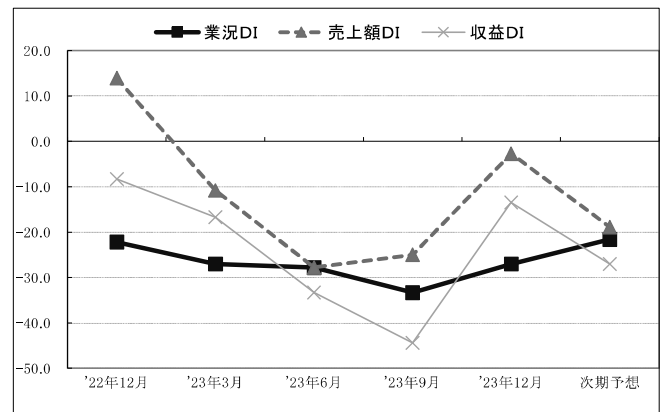
② 卸売業

業況DIは 6.3 ㊦増加の△27.0、売上額DIは 22.3 ㊦増加の△2.7、収益DIは前回調査より 30.9 ㊦増加の△13.5 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは 5.4 ㊦増加の△21.6 と改善し、売上額DIは 16.2 ㊦減少の△18.9、収益DIは 13.5 ㊦増加の△27.0 と悪化する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	'23年12月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 22.2	△ 27.0	△ 27.8	△ 33.3	△ 27.0	6.3	△ 21.6
売上額DI	13.9	△ 10.8	△ 27.8	△ 25.0	△ 2.7	22.3	△ 18.9
収益DI	△ 8.3	△ 16.7	△ 33.3	△ 44.4	△ 13.5	30.9	△ 27.0



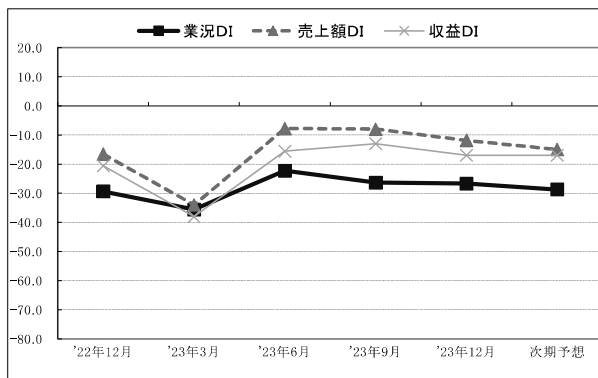
③ 小売業

業況DIは前回調査より0.4ポイント減少の△26.7、売上額DIは3.9ポイント減少の△11.9、収益DIは4.0ポイント減少の△17.0と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは2.0ポイント減少の△28.7、売上額DIは3.1ポイント減少の△15.0と悪化し、収益DIは変わらず△17.0で推移する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	'23年12月	次期予想		
					前回調査比	今回調査比		
業況DI	△ 29.4	△ 35.6	△ 22.3	△ 26.3	△ 26.7	△ 0.4	△ 28.7	△ 2.0
売上額DI	△ 16.6	△ 34.0	△ 7.8	△ 8.0	△ 11.9	△ 3.9	△ 15.0	△ 3.1
収益DI	△ 20.6	△ 38.0	△ 15.6	△ 13.0	△ 17.0	△ 4.0	△ 17.0	0.0



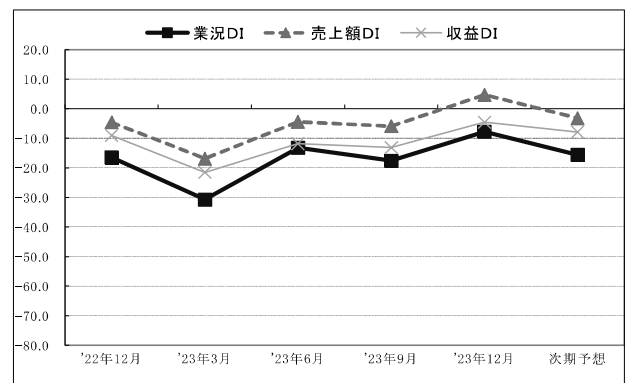
④ サービス業

業況DIは前回調査より9.8ポイント増加の△7.8、売上額DIは10.6ポイント増加の4.7、収益DIは8.6ポイント増加の△4.6と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは7.8ポイント減少の△15.6、売上額DIは7.9ポイント減少の△3.2、収益DIは3.3ポイント減少の△7.9と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	'23年12月	次期予想		
					前回調査比	今回調査比		
業況DI	△ 16.5	△ 30.7	△ 13.2	△ 17.6	△ 7.8	9.8	△ 15.6	△ 7.8
売上額DI	△ 4.6	△ 16.9	△ 4.4	△ 5.9	4.7	10.6	△ 3.2	△ 7.9
収益DI	△ 9.1	△ 21.5	△ 11.8	△ 13.2	△ 4.6	8.6	△ 7.9	△ 3.3



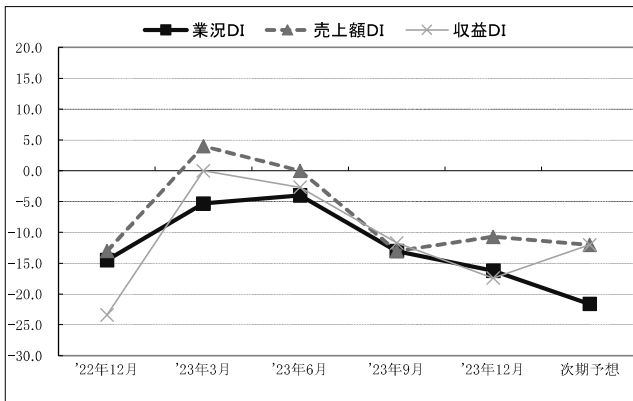
⑤ 建設業

業況D Iは前回調査より 3.2 ㊦減少の△16.2、収益D Iは 5.7 ㊦減少の△17.4 と悪化し、売上額D Iは 2.3 ㊦増加の△10.7 と改善した。

次期予想では、業況D Iは 5.4 ㊦減少の△21.6、売上額D Iは 1.3 ㊦減少の△12.0 と悪化し、収益D Iは 5.4 ㊦増加の△12.0 と改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	'23年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 14.5	△ 5.3	△ 4.0	△ 13.0			
売上額DI	△ 13.0	4.0	0.0	△ 13.0	△ 10.7	2.3	△ 12.0	△ 1.3
収益DI	△ 23.4	0.0	△ 2.7	△ 11.7	△ 17.4	△ 5.7	△ 12.0	5.4



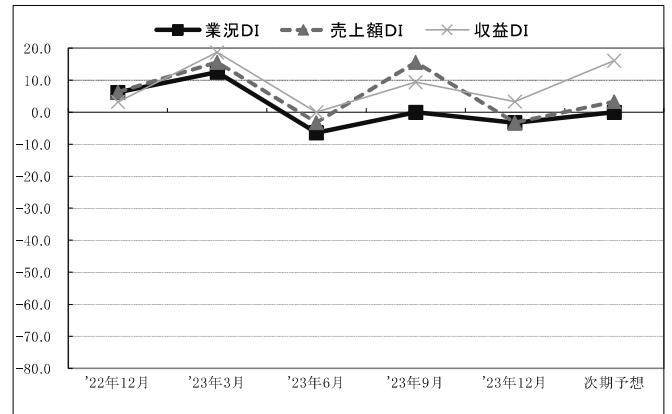
⑥ 不動産業

業況D Iは前回調査より 3.3 ㊦減少の△3.3、売上額D Iは 18.8 ㊦減少の△3.2、収益D Iは 6.1 ㊦減少の3.3 と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況D Iは 3.3 増加の0.0、売上額D Iは 6.5 ㊦増加の3.3、収益D Iは 12.8 ㊦増加の16.1 と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'22年12月	'23年3月	'23年6月	'23年9月	'23年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	6.2	12.5	△ 6.4	0.0			
売上額DI	6.3	15.6	△ 3.2	15.6	△ 3.2	△ 18.8	3.3	6.5
収益DI	3.2	18.7	0.0	9.4	3.3	△ 6.1	16.1	12.8



2. 売上状況

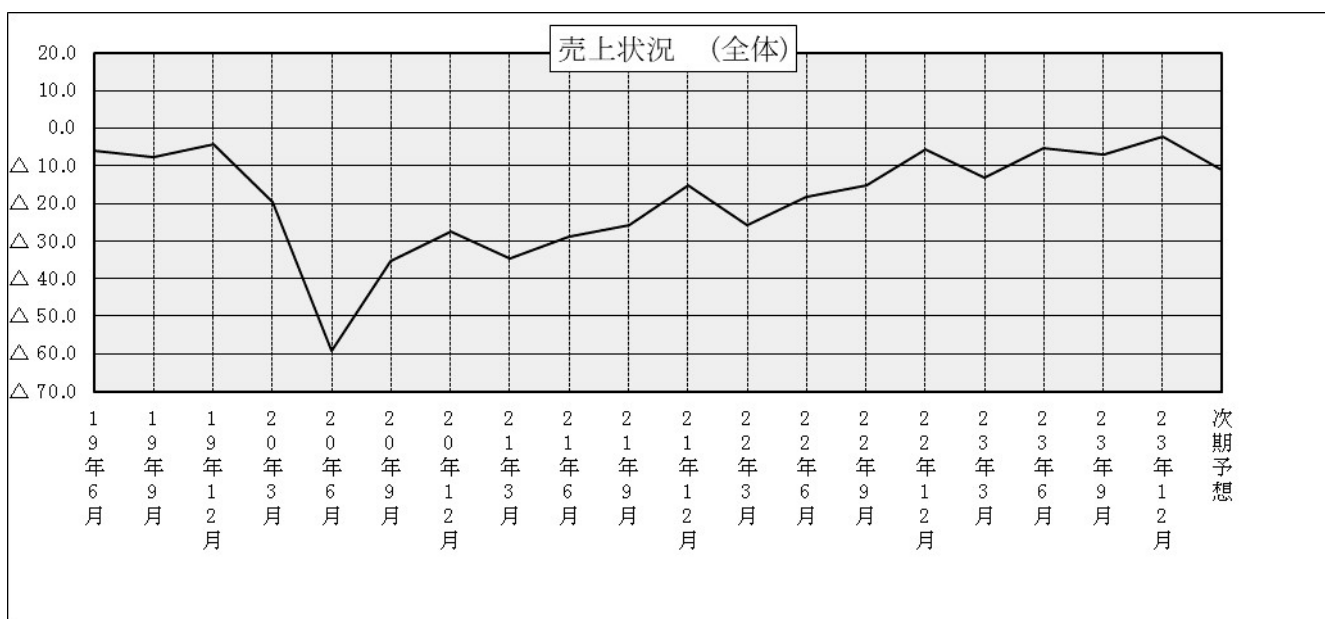
売上状況は、前回調査に比べ、「減少した」とする企業が1.1割増加したものの、「増加した」とする企業は5.8割増加したことから、D Iは4.7割増加の△2.2と改善した。次回予想D Iは9.0割減少の△11.2と悪化する見通しである。

売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2022年	10～12月	19.8	54.7	25.5	△ 5.7
2023年	1～3月	16.8	53.4	29.8	△ 13.0
2023年	4～6月	18.6	57.6	23.8	△ 5.2
2023年	7～9月	16.7	59.7	23.6	△ 6.9
2023年	10～12月	22.5	52.8	24.7	△ 2.2
	前回調査比	5.8	△ 6.9	1.1	4.7
見通し	1～3月	12.6	63.6	23.8	△ 11.2
	今回調査比	△ 9.9	10.8	△ 0.9	△ 9.0

業種別売上状況(2023年10月～12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		29.5	50.5	20.0	9.5	△ 2.8	△ 13.3
卸売業		18.9	59.5	21.6	△ 2.7	△ 25.0	△ 18.9
小売業		19.8	48.5	31.7	△ 11.9	△ 8.0	△ 15.0
サービス業		23.4	57.9	18.8	4.7	△ 5.9	△ 3.2
建設業		17.3	54.7	28.0	△ 10.7	△ 13.0	△ 12.0
不動産業		22.6	51.6	25.8	△ 3.2	15.6	3.3
全体		22.5	52.8	24.7	△ 2.2	△ 6.9	△ 11.2



3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が 3.7 ㊦増加し、「減少した」とする企業は 0.7 ㊦減少したことから、D I は 4.4 ㊦増加の△8.2 と改善した。

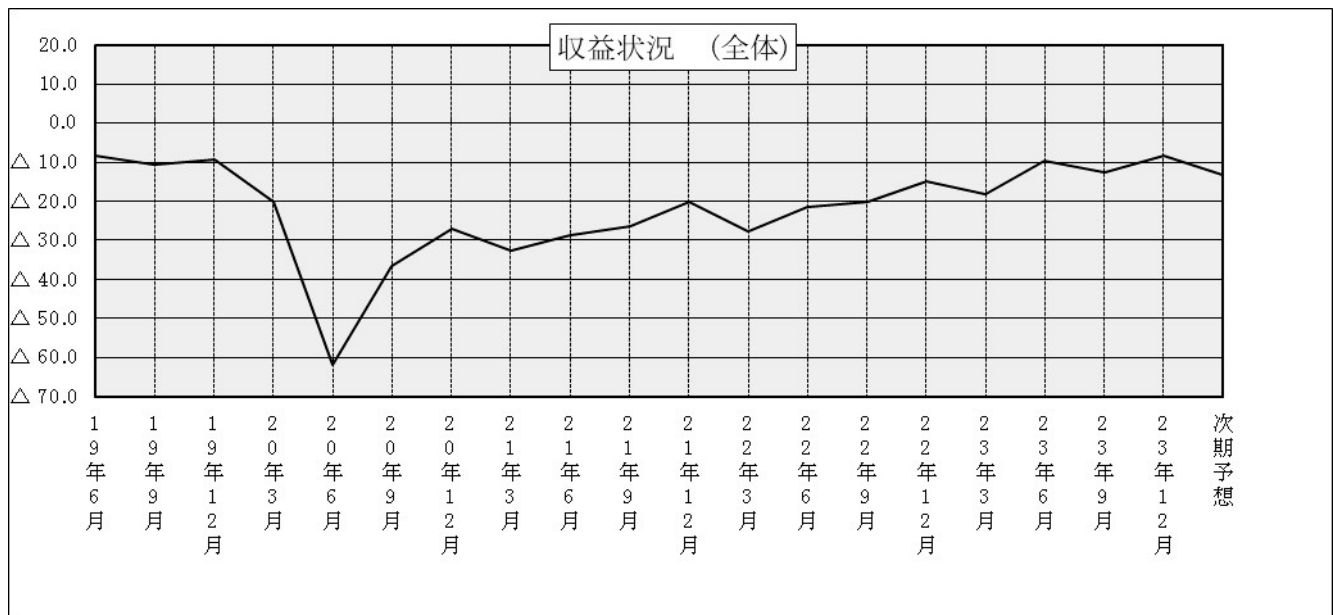
次回予想D I は 5.1 ㊦減少の△13.3 と悪化する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2022年	10～12月	12.9	59.2	27.9	△ 15.0
2023年	1～3月	12.5	56.9	30.6	△ 18.1
2023年	4～6月	15.2	59.8	25.0	△ 9.8
2023年	7～9月	12.6	62.2	25.2	△ 12.6
2023年	10～12月	16.3	59.2	24.5	△ 8.2
	前回調査比	3.7	△ 3.0	△ 0.7	4.4
見通し	1～3月	9.5	67.7	22.8	△ 13.3
	今回調査比	△ 6.8	8.5	△ 1.7	△ 5.1

業種別収益状況(2023年10月～12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		22.9	57.1	20.0	2.9	△ 8.4	△ 18.1
卸売業		16.2	54.1	29.7	△ 13.5	△ 44.4	△ 27.0
小売業		12.0	59.0	29.0	△ 17.0	△ 13.0	△ 17.0
サービス業		18.8	57.8	23.4	△ 4.6	△ 13.2	△ 7.9
建設業		9.3	64.0	26.7	△ 17.4	△ 11.7	△ 12.0
不動産業		19.4	64.5	16.1	3.3	9.4	16.1
全体		16.3	59.2	24.5	△ 8.2	△ 12.6	△ 13.3



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「不足」とする企業が 1.2 割増加したものの、「過剰」とする企業が 2.3 割増加したことから、D I は 1.1 割増加の△2.6 となった。

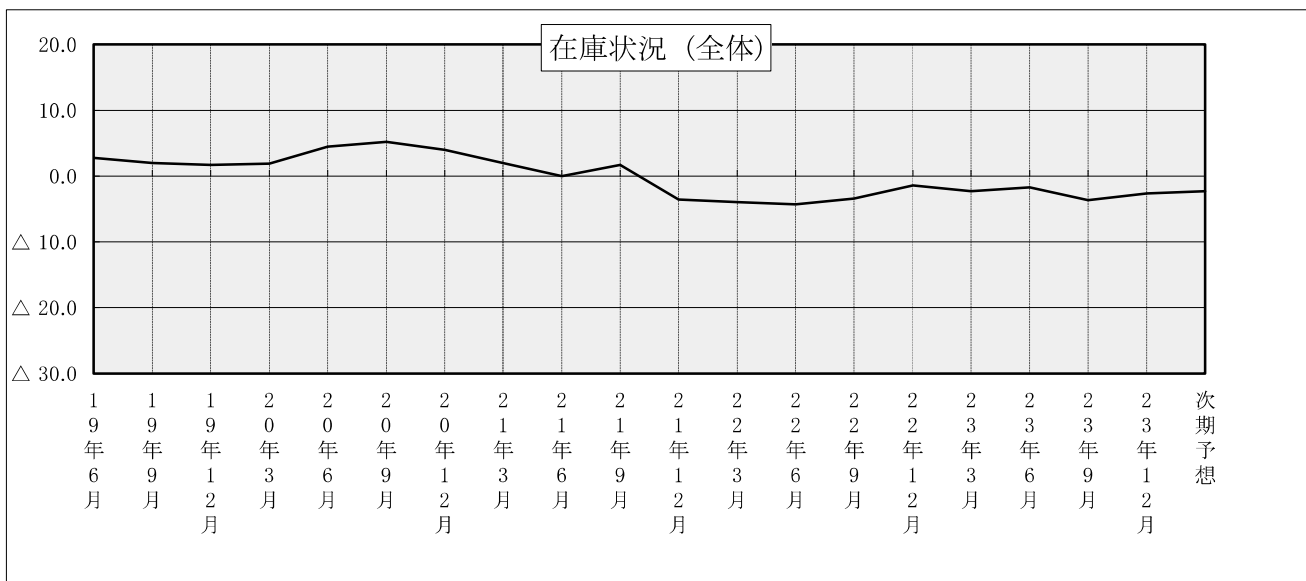
次回予想 D I は、0.3 割増加の△2.3 となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2022年	10~12月	8.2	82.2	9.6	△ 1.4
2023年	1~3月	7.1	83.5	9.4	△ 2.3
2023年	4~6月	6.0	86.3	7.7	△ 1.7
2023年	7~9月	4.3	87.7	8.0	△ 3.7
2023年	10~12月	6.6	84.2	9.2	△ 2.6
	前回調査比	2.3	△ 3.5	1.2	1.1
見通し	1~3月	5.2	87.3	7.5	△ 2.3
	今回調査比	△ 1.4	3.1	△ 1.7	0.3

業種別在庫状況(2023年10月~12月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.7	83.8	9.5	△ 2.8	△ 1.9	1.0
卸売業		16.2	78.4	5.4	10.8	△ 8.3	2.7
小売業		5.9	85.2	8.9	△ 3.0	△ 7.0	△ 2.0
建設業		5.4	87.8	6.8	△ 1.4	3.9	△ 4.1
不動産業		0.0	80.6	19.4	△ 19.4	△ 12.5	△ 16.1
全体		6.6	84.2	9.2	△ 2.6	△ 3.7	△ 2.3



○販売価格

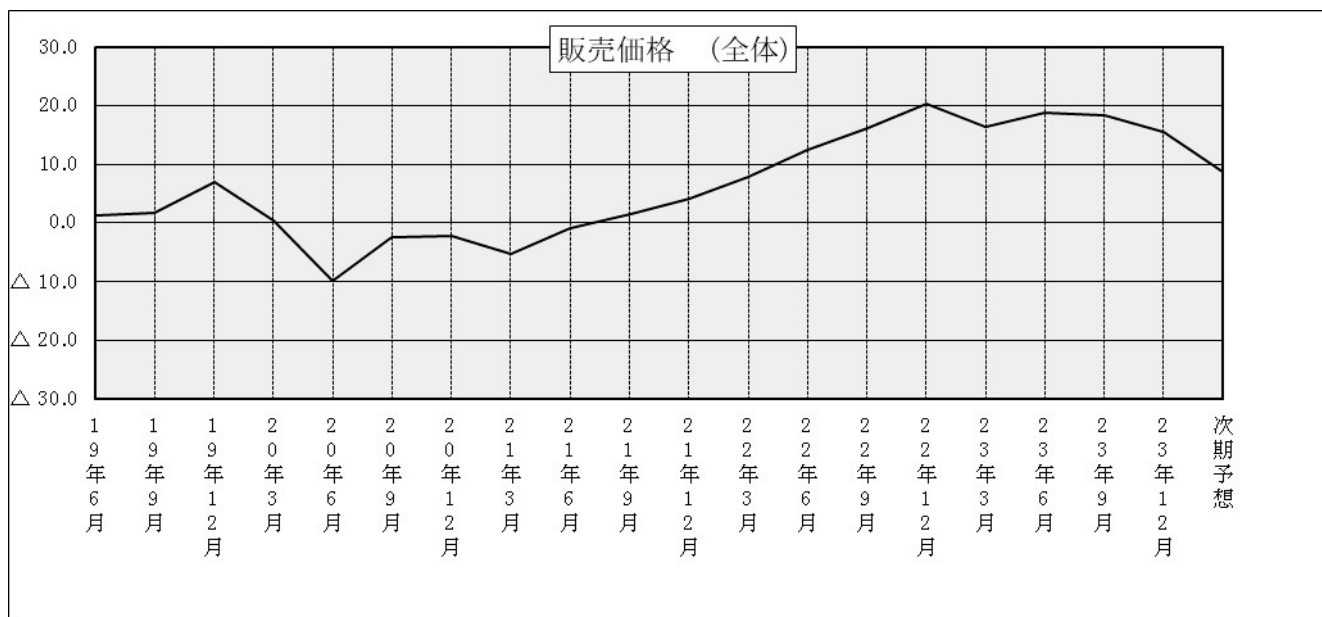
販売価格は、前回調査に比べ、「下降した」とする企業が0.8割減少したものの、「上昇した」とする企業が3.7割減少したことから、D Iは2.9割減少の15.5と悪化した。次回予想D Iは、6.9割減少の8.6と悪化する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2022年	10～12月	25.3	69.7	5.0	20.3
2023年	1～3月	21.7	73.0	5.3	16.4
2023年	4～6月	23.6	71.6	4.8	18.8
2023年	7～9月	24.1	70.2	5.7	18.4
2023年	10～12月	20.4	74.7	4.9	15.5
	前回調査比	△ 3.7	4.5	△ 0.8	△ 2.9
見通し	1～3月	13.2	82.2	4.6	8.6
	今回調査比	△ 7.2	7.5	△ 0.3	△ 6.9

業種別販売価格状況(2023年10月～12月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		19.0	81.0	0.0	19.0	22.4	10.5
卸売業		24.3	73.0	2.7	21.6	19.4	5.4
小売業		26.7	67.4	5.9	20.8	32.0	14.0
サービス業		20.3	70.3	9.4	10.9	11.7	6.2
建設業		13.5	77.0	9.5	4.0	9.3	0.0
不動産業		16.1	83.9	0.0	16.1	△ 3.1	12.9
全体		20.4	74.7	4.9	15.5	18.4	8.6



○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「楽」とした企業が0.6ポイント増加したものの、「苦しい」とした企業が4.1ポイント増加したことから、D Iは3.5ポイント減少の△13.0と悪化した。

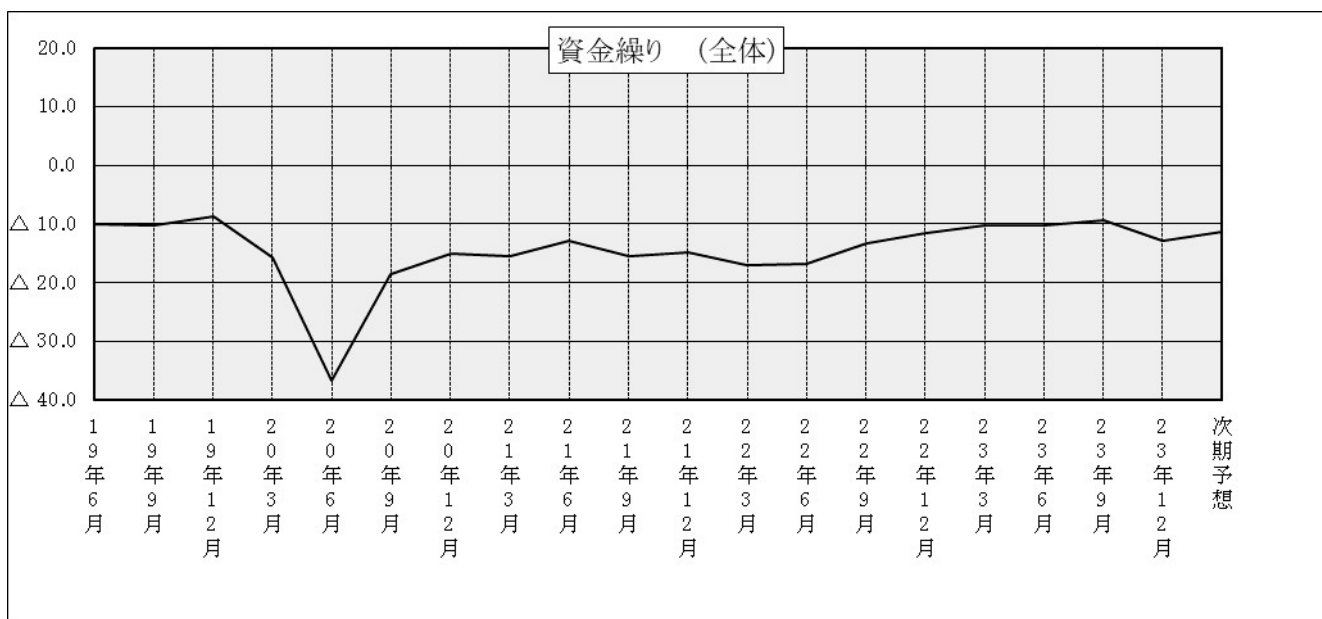
次回予想D Iは、1.6ポイント増加の△11.4と改善する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2022年	10～12月	4.3	79.7	16.0	△ 11.7
2023年	1～3月	5.8	78.1	16.1	△ 10.3
2023年	4～6月	4.8	80.2	15.0	△ 10.2
2023年	7～9月	3.8	82.9	13.3	△ 9.5
2023年	10～12月	4.4	78.2	17.4	△ 13.0
	前回調査比	0.6	△ 4.7	4.1	△ 3.5
見通し	1～3月	4.6	79.4	16.0	△ 11.4
	今回調査比	0.2	1.2	△ 1.4	1.6

業種別資金繰り状況(2023年10月～12月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.5	75.3	15.2	△ 5.7	△ 8.4	△ 11.4
卸売業		5.4	70.3	24.3	△ 18.9	△ 11.1	△ 16.2
小売業		4.0	74.2	21.8	△ 17.8	△ 16.0	△ 18.0
サービス業		1.6	82.8	15.6	△ 14.0	△ 11.8	△ 6.3
建設業		1.3	85.4	13.3	△ 12.0	0.0	△ 9.3
不動産業		0.0	83.9	16.1	△ 16.1	△ 9.4	0.0
全体		4.4	78.2	17.4	△ 13.0	△ 9.5	△ 11.4



5. 雇用面の動き

○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が2.7割増加し、「減少した」とする企業が0.2割減少したことから、D Iは2.9割増加の△0.7となった。

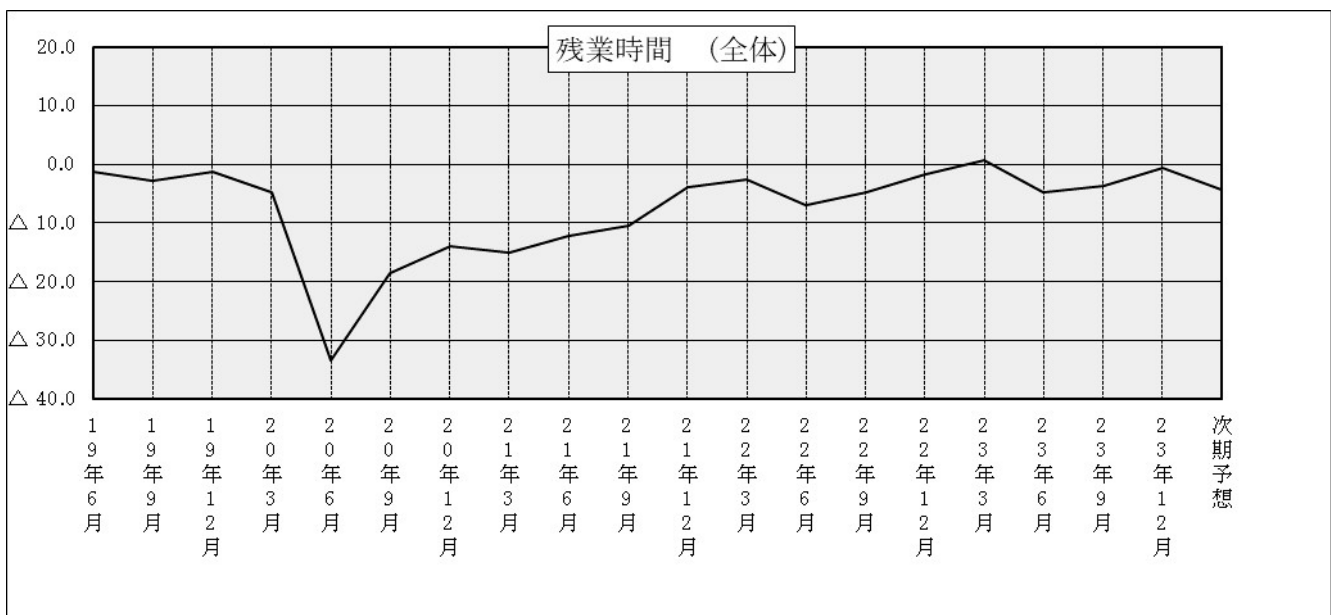
次回予想D Iは、3.7割減少の△4.4となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2022年	10～12月	7.1	84.1	8.8	△ 1.7
2023年	1～3月	9.6	81.5	8.9	0.7
2023年	4～6月	5.7	83.8	10.5	△ 4.8
2023年	7～9月	4.1	88.2	7.7	△ 3.6
2023年	10～12月	6.8	85.7	7.5	△ 0.7
	前回調査比	2.7	△ 2.5	△ 0.2	2.9
見通し	1～3月	4.1	87.4	8.5	△ 4.4
	今回調査比	△ 2.7	1.7	1.0	△ 3.7

業種別残業時間状況(2023年10月～12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		8.6	83.8	7.6	1.0	△ 4.7	△ 6.6
卸売業		5.4	83.8	10.8	△ 5.4	△ 5.7	△ 8.1
小売業		5.0	86.1	8.9	△ 3.9	1.1	△ 6.0
サービス業		6.3	85.9	7.8	△ 1.5	△ 8.8	1.6
建設業		9.3	85.4	5.3	4.0	△ 2.6	△ 2.7
不動産業		3.2	93.6	3.2	0.0	△ 3.2	△ 3.3
全体		6.8	85.7	7.5	△ 0.7	△ 3.6	△ 4.4



○人 手

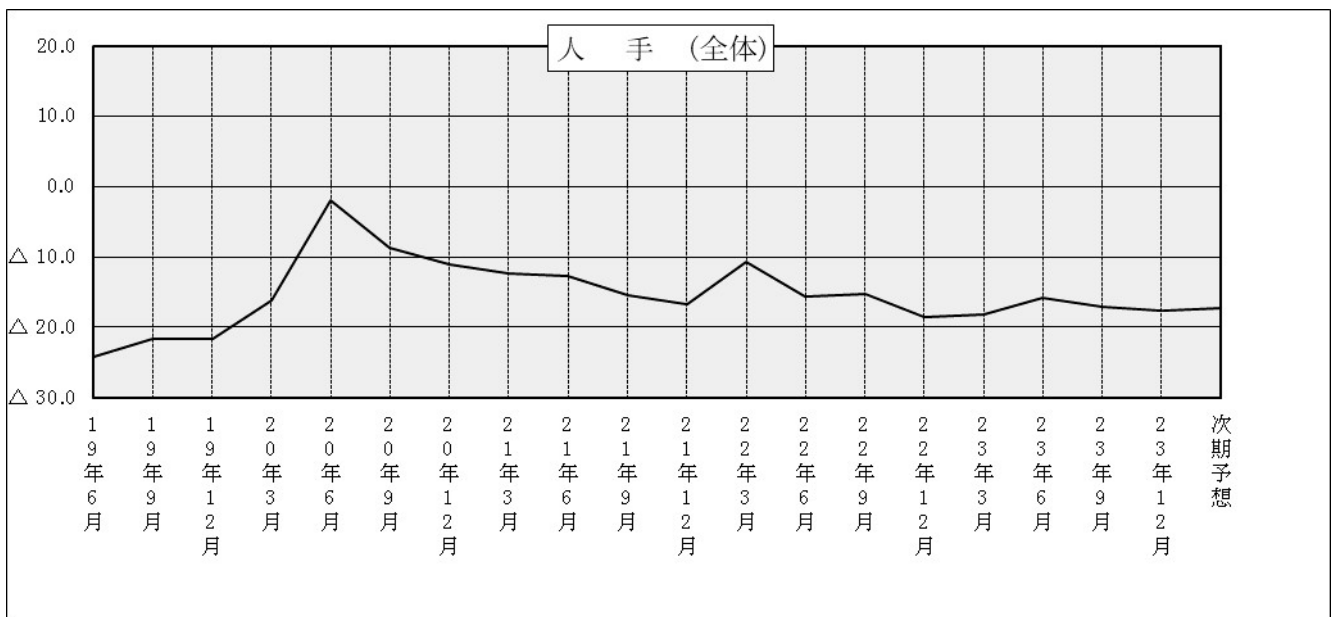
人手の状況は、前回調査と比べ、「不足」とする企業が1.0 ㊦減少したものの、「過剰」とした企業が1.6 ㊦減少したことから、D Iは全体で0.6 ㊦減少の△17.7となった。次回予想D Iは、全体で0.5 ㊦増加の△17.2となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点		変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2022年	10~12月		2.4	76.7	20.9	△ 18.5
2023年	1~3月		2.2	77.4	20.4	△ 18.2
2023年	4~6月		2.9	78.3	18.8	△ 15.9
2023年	7~9月		2.6	77.7	19.7	△ 17.1
2023年	10~12月		1.0	80.3	18.7	△ 17.7
		前回調査比	△ 1.6	2.6	△ 1.0	△ 0.6
見通し	1~3月		1.5	79.8	18.7	△ 17.2
		今回調査比	0.5	△ 0.5	0.0	0.5

業種別人手状況(2023年10月~12月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		1.0	80.0	19.0	△ 18.0	△ 13.1	△ 14.2
卸 売 業		0.0	86.1	13.9	△ 13.9	△ 17.1	△ 13.9
小 売 業		1.0	83.2	15.8	△ 14.8	△ 5.0	△ 16.0
サ ー ビ ス 業		0.0	78.1	21.9	△ 21.9	△ 20.6	△ 17.2
建 設 業		2.7	72.0	25.3	△ 22.6	△ 38.2	△ 28.0
不 動 産 業		0.0	90.3	9.7	△ 9.7	△ 9.7	△ 9.7
全 体		1.0	80.3	18.7	△ 17.7	△ 17.1	△ 17.2



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、複数の業種で「売上の停滞・減少」が1位となり、「同業者間の競争の激化」が複数の業種で2位となった。

当面の重点経営施策では、多くの業種で「経費を節減する」と「販路を広げる」が1位と2位を占めたが、小売業で「品揃えを改善する」、「宣伝・広告を強化する」、不動産業で「情報力を強化する」がそれぞれ2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

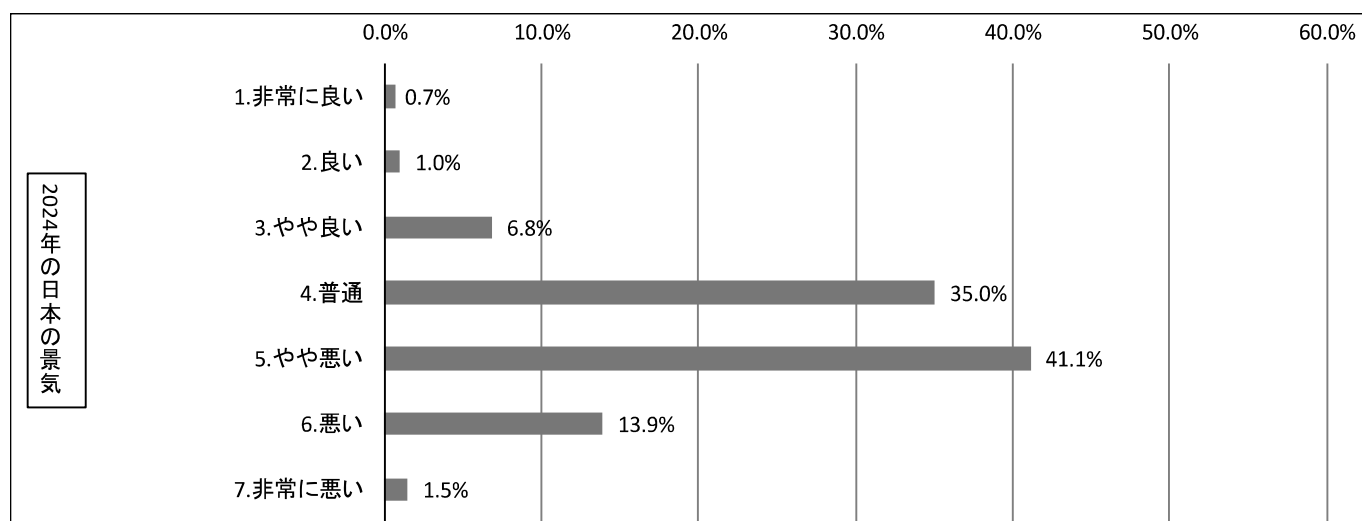
業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	38.1	原材料高	36.2	人件費の増加	21.0	人手不足	19.0
卸売業	売上の停滞・減少	43.2	同業者間の競争の激化	24.3	仕入先からの値上げ要請	21.6	人手不足 利幅の減少	18.9
小売業	売上の停滞・減少	40.6	仕入先からの値上げ要請	20.8	同業者間の競争の激化	19.8	利幅の減少	16.8
サービス業	人手不足 同業者間の競争の激化	28.1			売上の停滞・減少	21.9	商圏人口の減少	17.2
建設業	材料価格の上昇	45.3	同業者間の競争の激化	32.0	売上の停滞・減少	29.3	人手不足 利幅の減少	25.3
不動産業	商品物件の不足	38.7	同業者間の競争の激化	32.3	売上の停滞・減少	25.8	利幅の減少 商品物件の高騰	19.4

当面の重点経営施策

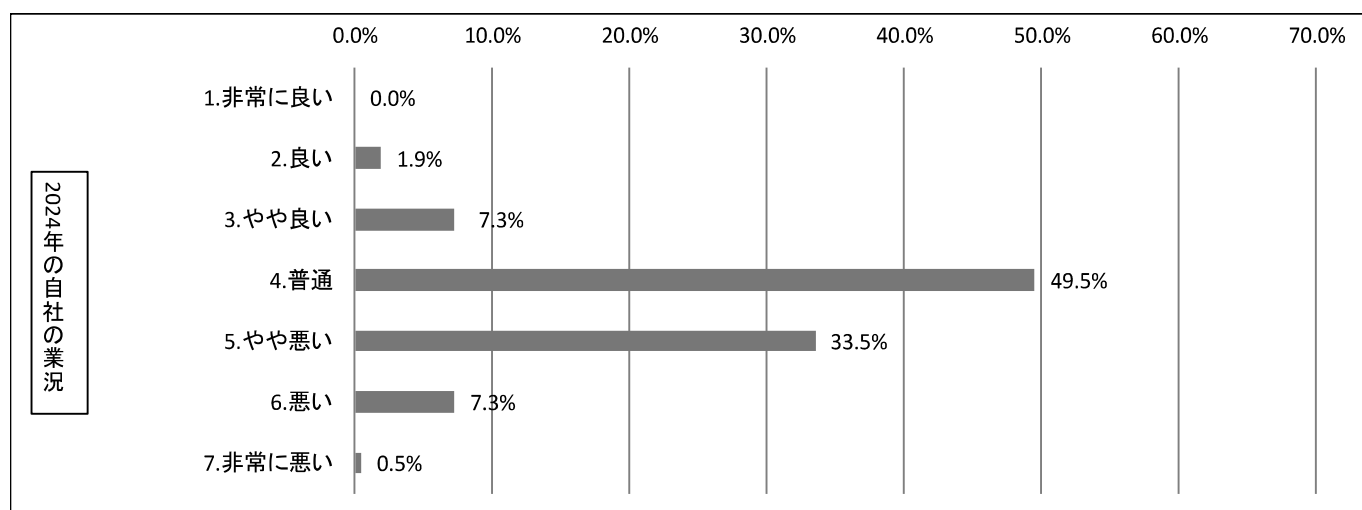
(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	56.2	販路を広げる	51.4	人材を確保する	21.0	情報力を強化する	15.2
卸売業	販路を広げる	48.6	経費を節減する	37.8	情報力を強化する 特になし	21.6		
小売業	経費を節減する	50.5	品揃えを改善する 宣伝・広告を強化する	25.7			特になし	18.8
サービス業	販路を広げる	40.6	経費を節減する	39.1	特になし	20.3	人材を確保する	17.2
建設業	販路を広げる	44.0	経費を節減する	42.7	技術力を高める	34.7	人材を確保する	32.0
不動産業	販路を広げる	51.6	情報力を強化する	45.2	経費を節減する	35.5	宣伝・広告を強化する	32.3

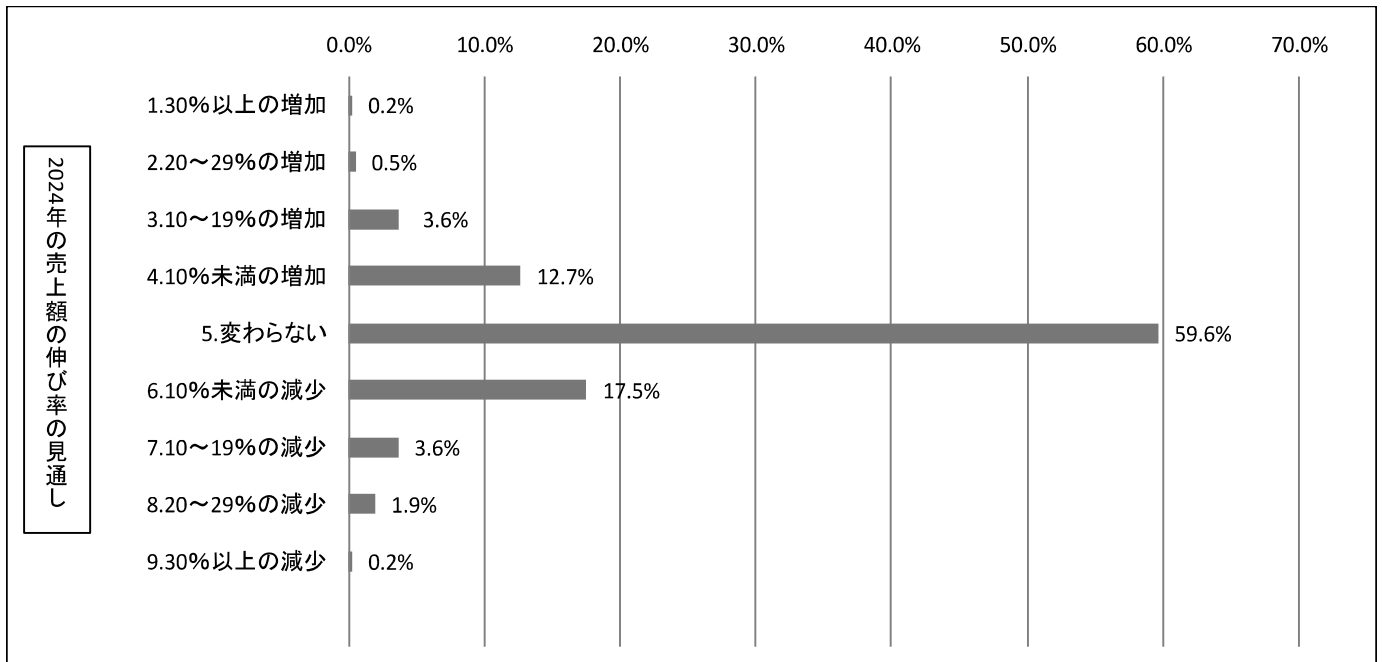
問1. 貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



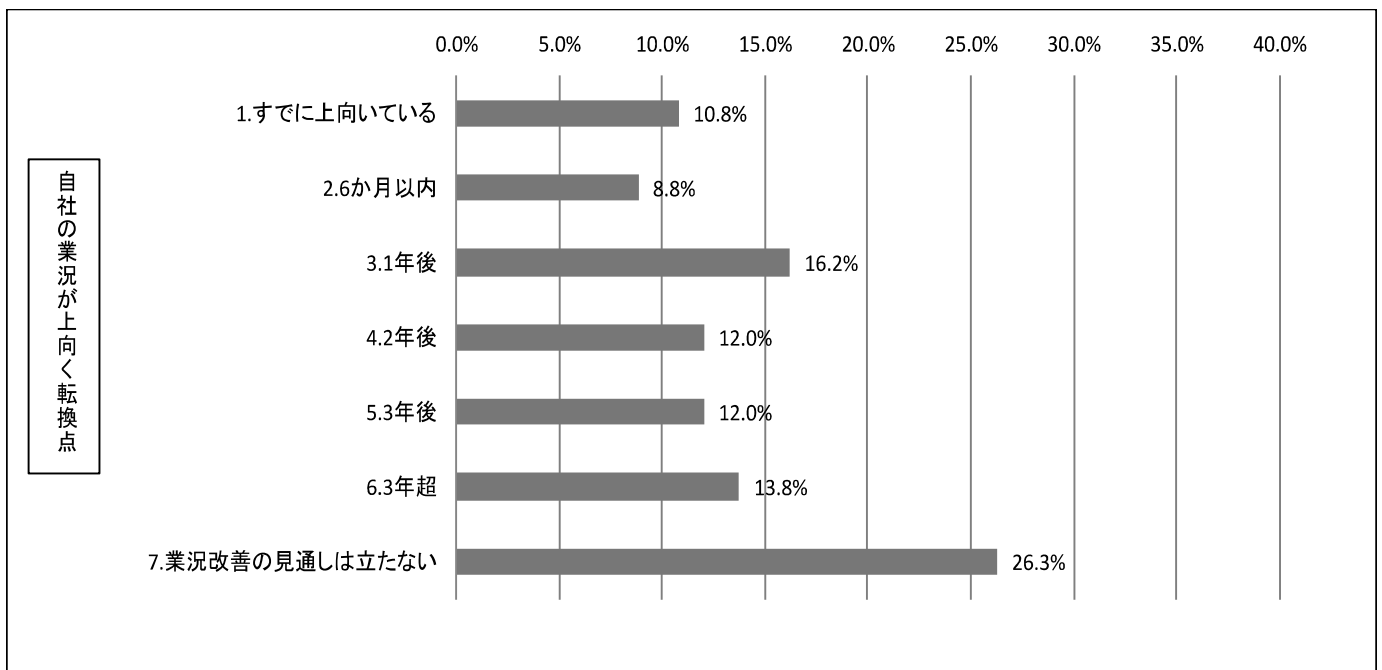
問2. 貴社では、2024年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



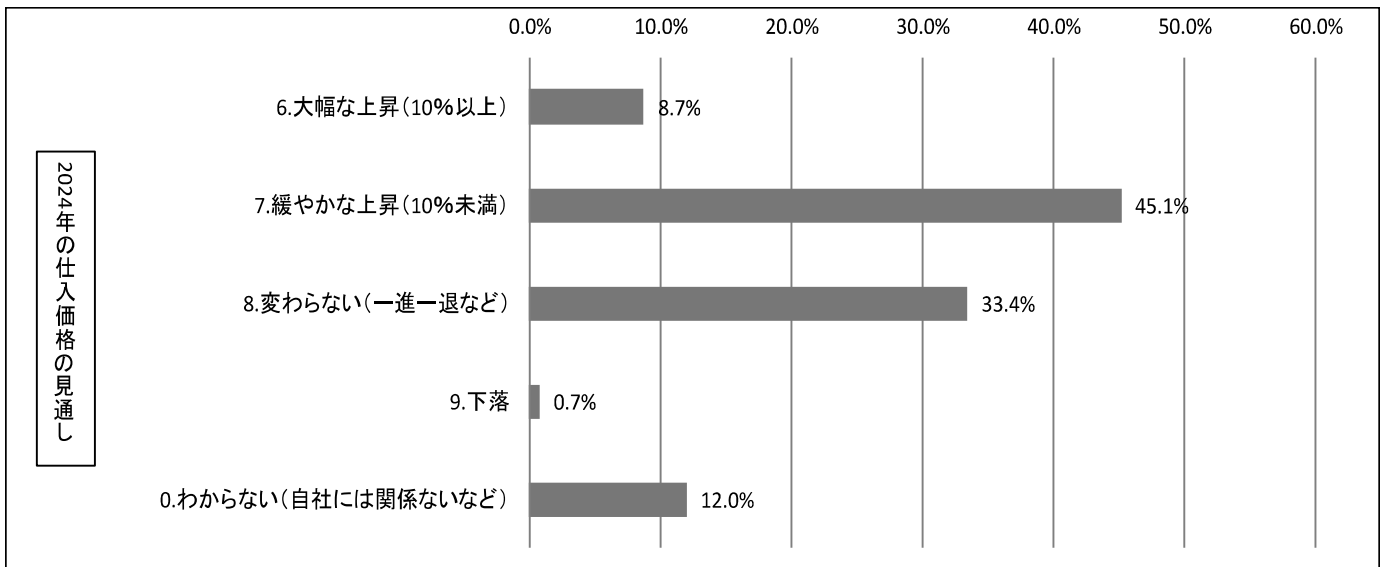
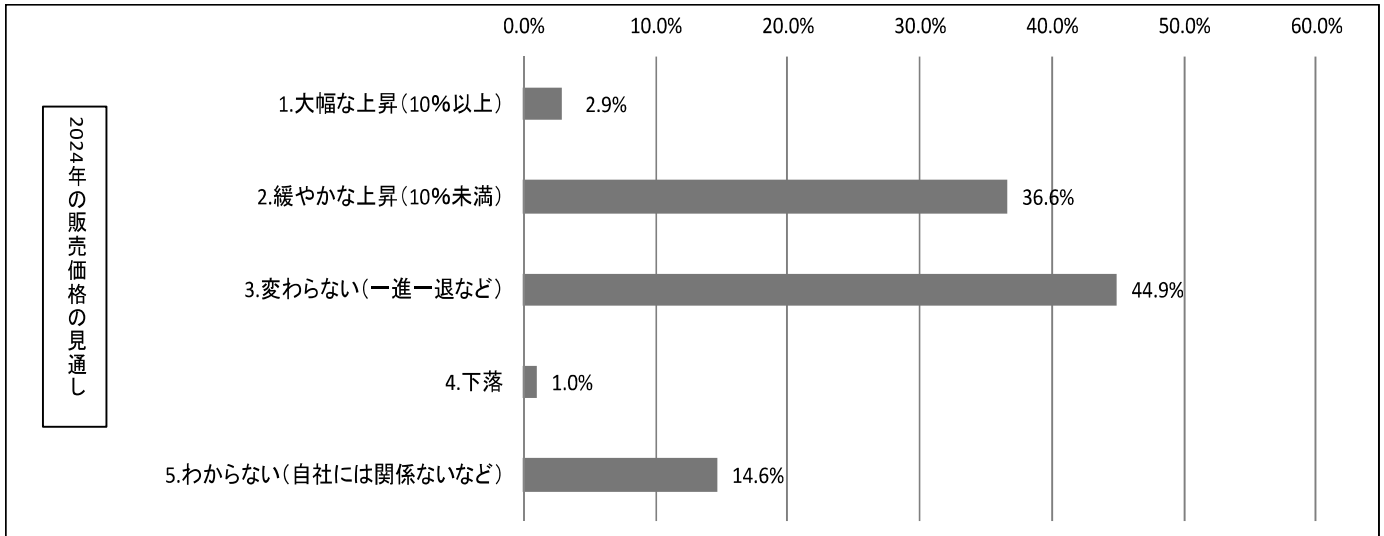
問3. 2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問5. 近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向がみられますが、2024年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。販売価格については1～5から、仕入価格については6～0から、それぞれもっとも当てはまるものを1つずつ選んでお答えください。



「2024年（令和6年）の経営見通し」のまとめ
（景気動向調査の有効回答先から調査したものです）

1. 2024年の日本の景気見通しについては、「やや悪い」という回答が41.1%と最も多く、「普通」という回答が35.0%と続いた。「悪い」という回答も13.9%あり、「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」の合計が56.5%と過半数を占めた。
2. 2024年の自社の業況（景気）見通しについては、「普通」という回答が49.5%と最も多く、「やや悪い」という回答が33.5%と続いた。
3. 2024年の売上額の伸び率の見通しについては、「変わらない」という回答が59.6%と過半数を占め、「10%未満の減少」という回答が17.5%、「10%未満の増加」という回答が12.7%と続いた。
4. 自社の業況が上向く転換点の見通しについては、「業況改善の見通しは立たない」という回答が26.3%と最も多かった。「1年後」という回答が16.2%と続いたが、「1年後」から「3年超」までが拮抗しており、多くの企業で業況改善に1年以上かかるとの見通しを立てている。
5. 2024年の販売価格の見通しについては、「変わらない（一進一退など）」という回答が44.9%と最も多く、「緩やかな上昇（10%未満）」という回答が36.6%と続いた。仕入価格の見通しについては、「緩やかな上昇（10%未満）」という回答が45.1%と最も多く、「変わらない（一進一退など）」という回答が33.4%と続いた。変わらないとの見通しも多いが、仕入、販売ともに今後も緩やかに価格上昇が続いていく見通しである。